

水の郷 ニュース

柳川総合保健福祉センター
「水の郷」
「水の郷くらぶ」
柳川市上宮永町 6-3 ☎ 75-6200
FAX75-6210

■開館時間 午前9時～午後9時（温泉は、午前10時～午後8時30分で入場は午後8時まで。図書館分室は午前10時～午後6時。すこやかルームは午前10時～午後9時）

■11月の休館日 5日、12日、19日、24～26日（24～26日は特別休館日）



HOME
愛しの座敷わらし
11月の水の郷シネマ

◆日時 10日（土）、午前10時30分、午後1時30分、午後7時の3回

◆料金 前売り800円、当日1000円 ※当日券は販売中止もあり。回数券は6枚で5000円。1年間使えます。前売り券、回数券の払い戻し不可

市民劇団「くもで座」の錦秋公演は、平家の栄華と没落を描いた軍記物語「平家物語」。平家物語の世界を朗読と寸劇、筑前琵琶奏者、東旭秀さんの生演奏でお届けします。

◆日時・会場 11月17日（土）、午後2時～、午後6時～（開場はそれぞれ30分前）、水の郷ホール

◆入場料 一般1000円（当日1200円）、中学生以下500円、親子ペア1200円（中学生以下の子ども対象）



「くもで座」創立10周年記念特別企画
「平家物語・抄」

柳川温泉「南風」イベント「華やかに舞う」

◆日時 11月3日（土・祝）、午

後2時30分～
◆料金 観覧無料（温泉入場料必要）

水の郷 ホール

11月の主な催し

◆第15回元気会コンサート 3日（土）、午前10時30分～、入場料1000円（未就学児無料）

【問】同会の和田さん（☎090・3290・2890）

◆北原白秋没後70年記念事業「白秋の詩心をたずねて」 4日（日）、午後1時30分～、入場無料

【問】白秋会の大城さん（☎73・

2427）
◆音楽発表会 11日（日）、午後1時～、入場無料

【問】ミュージックタム柳川の高崎さん（☎73・7434）

◆「ドットハック セカイの向こうに」上映会 23日（金・祝）、午後6時～、入場無料、要整理券（市役所柳川庁舎2階観光課で配布）

【問】同課（☎77・8563）

「柳川百選」は市企画課で配布。市のホームページでもダウンロード可。問い合わせは、同課（☎77・8423）。



三柱神社の欄干橋のそばにある松月文人館は、明治29年に料亭懐月楼として建てられたものです。北原白秋の詩「立秋」などに登場するこの建物には、明治から昭和にかけて多くの文人たちが立ち寄り、酒を酌み交わしながらたずねた詩や手紙などを残しました。明治40年、白秋は与謝野寛、木下杢太郎、平野万里、吉井勇と5人で九州を旅行。懐月楼に立ち寄り、3階から柳川の風景を楽しみました。この旅行をまとめた「五足の靴」は新聞で発表され、たちまち人気になりました。また、昭和16年には、白秋が主宰する短歌誌「多磨」の全国大会がここを中心に開催されました。同館では現在、文人たちが残した手紙や写真など約150点を展示。無料で見学できます。「多くの人に白秋や文人たちが愛した柳川の風情を感じてほしい」と柳川観光開発株式会社専務取締役の中島満子さん。営業時間は午前9時から午後5時まで。年中無休です。問い合わせは、同館（☎72・4141）まで。



松月文人館（懐月楼跡）

|| 高畑 ||

予約カードやインターネットで借りたい本を予約 図書館で「読書の秋」を楽しもう



市立図書館で本の貸出予約ができることをご存じでしたか。借りたい本が貸し

出し中の場合、「予約カード」を図書館の窓口に提出するか、市ホームページから予約することができます。図書館で本を借りて、秋の夜長を楽しく過ごしましょう。

◆貸出期間 本は15日以内で冊数制限なし。雑誌は最新号以外は8日以内で冊数制限なし。CDなどの視聴覚資料は8日以内で1人3点まで

おはなし会（小学生以下）

▶本館＝毎週土曜（第4土曜は赤ちゃんおはなし会）、午後2時30分～▶三橋図書館＝第2・4土曜、午後3時～▶雲龍図書館＝第2土曜、午前10時30分～▶昭代分館＝第1・3土曜、午前11時～▶両開分館＝第2土曜、午後2時30分～▶蒲池分館＝第2・4土曜、午前11時～

11月の無料映画会

11月10日（土）、午前11時～＝名画劇場「毎日かあさん」（114分）、午後3時～＝子ども映画「おさるのジョージ」（約87分）

おすすめ新着図書

おしえて おしえて

マーカス・フィスター作、谷川俊太郎訳（講談社）



子どもの「どうして？」を描くキラキラ絵本。人気作家の絵本に、詩人の谷川俊太郎の美しい翻訳で、自然の不思議や命の秘密を描きます。

サラダ好きのライオン

村上春樹文、大橋歩画（マガジンハウス）



小説家として国際的に有名な著者が、雑誌に毎週連載していたエッセーの書籍化第3弾。著者の身近でおきたことや面白いと思うことなどが書かれ、気軽に読め、自然と笑みがこぼれる一冊です。

とっさの方言

小路幸也ほか著（ポプラ社）



北海道から沖縄まで47都道府県の方言が大集合。北村薫や椎名誠、有川浩など人気作家ら64人が、故郷への想いを込めてユーモアたっぷりにつづる、とびきりの方言エッセー集です。

白秋祭（水上パレード）

市出身の詩聖北原白秋の命日である11月2日に、白秋の遺徳をしのび、その偉業をたたえ白秋祭が毎年開催されています。白秋詩碑苑で実施される式典では、出席者の代表が詩碑に献酒し、矢留小学校の児童が献花を行います。このとき献酒されるのは、白秋の姉、加代が嫁いだ酒造で造られる「菊美人」が習わし。式典の最後には出席者全員で「帰去来」を合唱します。また、11月1日から3日まで、提灯やあんどんで飾られたどんこ舟による夜の水上パレードを実施。川下りコースには、あんどんやかがり火が灯され、市民団体などが太鼓や琴の演奏、合唱などで乗船客をもてなします。



市民の皆さんが大切にしたいもの、誇れるものを応募のなかから「柳川百選」として選びました。このコーナーでは、シリーズで紹介していきます。郷土の素晴らしさを再発見しませんか。

柳川百選まち歩き

第43回